

検証の目的

阿倍野再開発事業は、昭和51年から事業を開始し、平成29年度末をもって事業の完了を迎える。

事業区域が広大で、権利者数も多く、事業が長期化し、社会経済情勢の変化の影響を受けたことなどにより、多額の収支不足が生じる結果となった。

事業の完了を迎えるにあたり、事業の制度や事業経過を踏まえ、収支不足を生じるに至った要因、さらにはまちづくりとしての意義などについて、今後の都市開発事業の的確な推進に資するよう総合的な分析や検証を行う。

会議スケジュール

